

1 単元名 「アジア州」

2 本時の位置 7 時間扱い中第 6 時「南アジア」

3 本時の主眼

インドはどんな国かを考える場面で農業が盛んであり、工業も盛んであると知った生徒たちが工業のうち特に情報通信技術（ICT）関連産業が盛んであることを知り、その理由を考える場面で、他の国の影響が強いからと考えた生徒たちが映像を見ることを通してインド自体の独自の理由があることがわかる。

4 利用した映像「10minits box 中学社会地理『なぜインドでは ICT 関連産業が急速に発展したんだろう？ アジア州』」

5 授業の実践記録

	学習活動	生徒の反応	指導・助言	備考
導 入	・南アジアの位置・国を知る。 ・インドはどんな国なのか考える。 学習問題 インドはどんな国なのだろうか。	・地図で南アジアの位置と国を確認する。 ・インドを中心に学ぶことを知る。	・掛け地図・地図帳で南アジアの位置と国を確認させる。 ・南アジアで一番大きく、中心にある国はインドであり、インドを中心に学ぶことを述べる。	・掛け地図 ・地図帳
展	・インドについての既習の知識からインドはどんな国か考える。 ・インドの特徴を再確認したり、インドは農業や工業が盛んなことがわかる。 ・インドの農業や工業の詳細を知る。	・インドはスパイスやカレーで有名。 ・宗教はヒンズー教 ・人口が中国を抜いて世界一 ・稲作が盛ん ・畑作が盛んで小麦や綿花の栽培が盛ん ・お茶の栽培が盛ん ・鉄鋼・自動車などの工業が盛ん。	・「アジア州第 1 時アジアの地形と気候」や「アジア州第二時アジアの農業」で学んだことや、知っている事を踏まえてインドはどんな国か知っていることを上げさせる。 ・稲作は降水量が多いガンジス川流域のヒンドスタン平原で盛んなことを補足する。 ・畑作はデカン高原やパキスタンのガンジス川流域で綿花や小麦の栽培が盛んなことを補足する。	・ノート教科書・資料集

開	学習課題 なぜインドでは情報通信技術技術 (ICT) 関連産業が盛んなのだろうか。 ・インドで情報通信技術 (ICT) 関連産業が盛んな理由を予想する。 ・映像を見て情報通信技術 (ICT) 関連産業が盛んな理由を知る	・インドは農業も工業も盛んな国なんだ。 ・他にどんな工業が盛んなのだろう。 ・ ・情報通信技術 (ICT) 関連産業が盛んな理由を予想する。 ・人口が多いから ・日本・アメリカ・ヨーロッパなどがインドに工場を造り、技術を教えたから。 ・映像を見て盛んな理由を知る・ ・インドは教育により、数学が得意な人が多く、政府も情報通信技術 (ICT) 関連産業に力を入れているから。 ・身分制度のカースト制度に関係なく仕事ができるから。 ・アメリカと半日ほどの時差があり、ソフトの開発やコールセンターの対応がインドではアメリカが夜の間でもできるから。 ・かつてイギリスの植民地だったので、英語を話せる低賃金の技術者が多いから。	・インドは世界的に米・小麦・綿花の生産が多い事を補足する。 ・お茶はインドのアッサム地方やスリランカで盛んなことを補足する。 ・鉄鋼の生産は世界でも有数であることを補足する。 ・インドの工業は他にも特徴があるが知っているか問う。 ・情報通信技術 (ICT) 関連産業が盛んであることを述べ、その理由を予想させる。 ・映像をメモをしながら見て予想を確認することを述べる。	10minitsbox
まとめ	・インドの産業について振り返る。	・インドは農業も工業も盛んだが、インド独特の理由で情報通信技術 (ICT) 関連産業が盛ん。	・インドの産業の特色を振り返らせる。	

6 考察

・インドで情報通信技術 (ICT) 関連産業が盛んであることを知っている生徒はいなかった。意外だと思ふ生徒が多い印象だった。その理由を予想する場面では、日本などの先進工業国が工場を造ったり技術を教えたりしたからと考える生徒が多かった。10minitsbox を見て、「数学が得意な人が多い」、「カースト制度に関係なく仕事ができる」、「時差からコールセンターがインドへつながる」などの理由は特に生徒に意外性を与えるものだった。生徒の常識を覆すという点がこの番組の良い点だと思う。生徒はインドの特徴を掴めたと思う。国の特徴や産業を網羅的に扱うのではなく、学習問題や学習課題などになる疑問点に絞ってその国をとらえるような映像は良いと思う。

7 番組への要望

・上記のようにその国の一番の特徴を述べたり、生徒の疑問に答えたりするような最新のその国の特徴を捉えた番組作りを続けてほしい。